

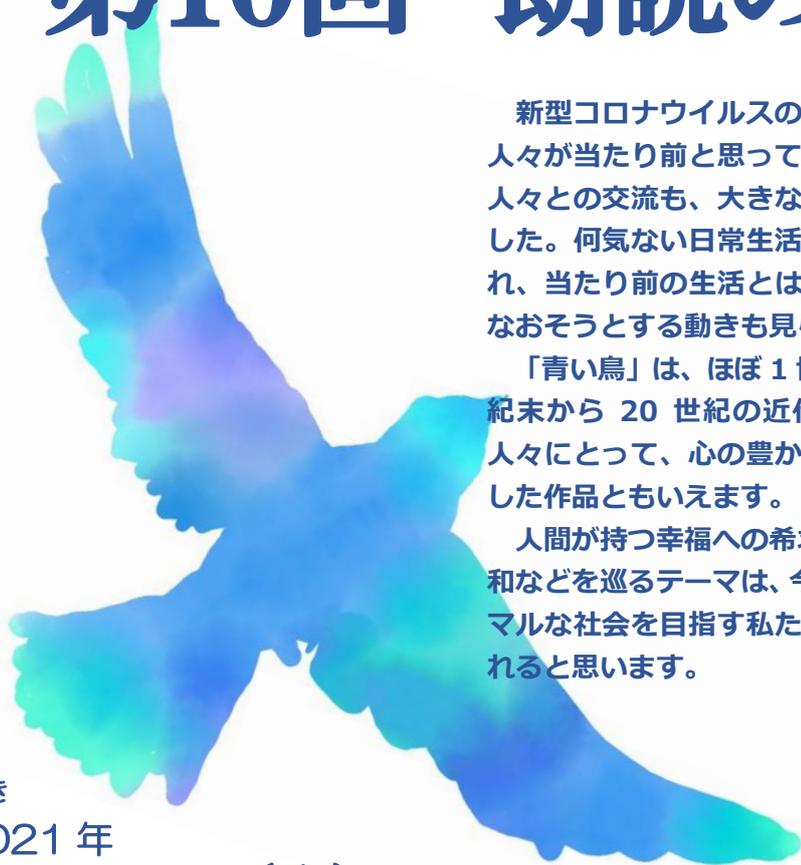
札幌国際大学心理相談研究所公開講座  
「朗読ユニットすいんぐ」協力 札幌市・札幌市教育委員会後援

# 第10回 朗読の集い

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、人々が当たり前とっていた働き方も住まい方も、人々との交流も、大きな制限を受けることになりました。何気ない日常生活の意味や大事さに気づかれ、当たり前の生活とは何なのかを根本から見つめなおそうとする動きも見られます。

「青い鳥」は、ほぼ1世紀前の作品ですが、19世紀末から20世紀の近代化の光と影の中に生きた人々にとって、心の豊かさはどう得られるかを追求した作品ともいえます。

人間が持つ幸福への希求、力への渴望、自然との調和などを巡るテーマは、今見ても新しく、ニューノーマルな社会を目指す私たちに大きな示唆を与えてくれると思います。



とき  
2021年  
12月4日(土)  
13:00開場 13:30開演

ところ  
札幌国際大学  
総合情報館地下 シアター  
札幌市清田区清田4条1丁目4-1  
(地下鉄福住駅、南郷18丁目からバス、自家用車もご利用いただけます)

参加 無料

申込方法

必ず裏面をご確認ください

電話：011-881-6480  
月～金曜日 10:00～16:30  
メール・FAX (24時間対応)

【件名】公開講座申込み  
【内容】①氏名 ②連絡先

【送信先】メール ssk@ad.siu.ac.jp  
FAX 011-881-6480

【担当】札幌国際大学心理相談研究所  
高山 赤間

【申込締切】2021年12月1日(水)



朗読 山口成子  
(オフィススウィング代表)  
函館出身。日本大学芸術学部放送学科卒。札幌テレビ放送アナウンサーの後、フリーアナウンサー、異業種勤務を経て現職。ナレーター、話し方教室を主宰。2009年、元STVアナウンサーの宇都宮庸子氏とともに「朗読ユニットすいんぐ」を結成、様々な試みをしている。また、月例の「楼蘭朗読会」を主催。



ピアノ 須藤宏志  
(札幌国際大学 教授)  
武蔵野音大、東京コンセルヴァトアール尚美を卒業後、オーストリアに留学しディプロム取得。この間にイタリアのLaura Abet 国際ピアノコンクール第3位入賞。オーストリアや東京、道内で演奏活動のほか、釧路市内2箇所の保育園の園歌を担当、子ども向けオペレッタの挿入歌を多数作曲。2013年から現職。

メーテルリンク  
『青い鳥』

朗読とピアノで紡ぐチルチル・ミチルの世界  
今、あらためて「幸せとは何か」を考える

# 札幌国際大学 心理相談研究所 行き



F A X 011-881-6480

E-mail [ssk@ad.siu.ac.jp](mailto:ssk@ad.siu.ac.jp)

## 「朗読の集い」参加申込書

申し込み者氏名		参加予定人数	名
メールアドレス	@		
TEL.FAX 番号			

お知らせいただいた個人情報は、当該催し物の準備以外の用途には使用しません。

### 【参加にあたってのお願い】

新型コロナウイルス感染症予防のため、今回の「朗読の集い」につきましては、以下のような開催にさせていただきます。ご協力くださいますようお願いいたします。

- ・ 密を避けるために本学の学生は別室で遠隔参加いたします。
- ・ 遠隔参加者には、遠隔での鑑賞ではピアノの音と朗読とのズレや音量の問題が生じるため、メインの「朗読とピアノの共演」につきましては、事前収録したものを可能な限り臨場感を失うことのないように編集し、放映させていただきます。
- ・ シアターでは換気をしながらの開催になります。会場が寒くなることも考えられますので、社会人の皆様には、マスク着用の上、調整可能な服装でお越しくださいますようお願いいたします。
- ・ 入り口には、消毒用のアルコール等を置かせていただきます。ご来場の際にお使いくださいますようお願いいたします。

恐縮ではございますが、可能な限り、ワクチン接種、PCR 検査・抗原検査等を済ませてお越しくださいますようお願いいたします。

なお、ワクチン接種、PCR 検査・抗原検査等が困難な方もおいでかと思えます。その場合には、受付時にお伺いし、席を指定させていただくこともございます。あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。

### 【事前予約後】

今後の感染拡大状況によっては、入場をお断りさせていただくことがございます。その際には申込書に記載いただいた連絡先に連絡させていただきます。

色々と制約の中ではございますが、2年ぶり10回目の開催になります。ぜひお越しいただければ幸いです。